

Contents

AIPPI Bureau

• **President 年頭所感**

2010 年が AIPPI 会員の皆様にとって、昨年にも増して素晴らしい年となるよう祈念いたします。

(Thierry Mollet-Viéville, President of AIPPI)

(英 語 版 詳 細 :

<https://www.aippi.org/enews/2010/edition11/New%20year's%20letter%20from%20the%20president.html>)

• **訃報 : Rudolf E. Blum 氏**

当会の President of Honour を務められていた Rudolf E. Blum 氏が、昨年 12 月 12 日、90 歳でお亡くなりになりました。

(Martin J. Lutz, President of Honour of AIPPI)

(英 語 版 詳 細 :

<http://www.aippi.org/enews/2010/edition11/Obituary%20for%20Dr.%20Rudolf%20E.%20Blum.html>)

• **AIPPI ベルギー100 周年**

2009 年 12 月 10 日、ベルギー工業所有権保護協会 (ANBPPI) は AIPPI ベルギー部会とともに、ブリュッセルにおいて 100 周年 (1909 年創立) の記念式典を開催しました。

(Thierry Mollet-Viéville, President of AIPPI)

(英 語 版 詳 細 :

<http://www.aippi.org/enews/2010/edition11/AIPPI%20Belgium%20Centenary.html>)

・ブエノスアイレス AIPPI フォーラム&執行委員会における、女性知財従事者の昼食ミーティング

知財団体のなかには、女性のみによる会議が定着しているところもありますが、AIPPI ではこれまで実施されてきませんでした。

前回のボストン総会で実施した「女性のための朝食ミーティング」に続き、今回もこのような場を設け、AIPPI の国際総会、執行委員会、フォーラムなどにおいて女性のみによる会議を定例化すべきかどうか、女性会員から意見を聞こうということになりました。

(Renata Righetti, Assistant Secretary General)

(英語版詳細: <http://www.aippi.org/enews/2010/edition11/Women%20in%20IP.html>)

・AIPPI 国際総会－2010年10月3日～6日、パリ

パリで開催される次回の AIPPI 国際総会における、スポンサー広告および展示ブースに関するお知らせです。

(AIPPI General Secretariat)

(英 語 版 詳 細 :
<http://www.aippi.org/enews/2010/edition11/Paris%20Sponsorship.pdf>)

AIPPI Committee

・Special Committee 議題 94 : WTO/TRIPS

WTO/TRIPS に関する Special Committee (SC) 議題 94 (当初は 1994 年に締結された WTO/TRIPS の前身である GATT に関する委員会として設置) には、世界 6 大陸から 11 の先進国または途上国を代表するメンバーが参加しています。

このようなメンバー構成にしているのは、TRIPS に関して AIPPI にとって重要な課題は何かを明確にし、報告を行う当委員会の業務において地域的なバランスを保つためです。

SC 議題 94 には、基本的に次のような任務があります。

- WTO/TRIPS 協定およびその実施に関連する動向を監視し、Bureau および AIPPI 会員に助言を行う。
- TRIPS 協定の改正案や追加案について検討し、Bureau および AIPPI 会員に助言を行う。
- WTO/TRIPS に対する AIPPI としての見解をまとめ、Bureau の承認を得て提

出・提示する。

- TRIPS に関する WTO での立場や交渉に影響するような国際的な動向を監視する。
- WTO/TRIPS との関連で、他の国際団体や地域団体（政府機関、NGO）の活動を監視する。

また、次のような点について Bureau に助言を行う任務もあります。

- AIPPI の介入が望まれる知財分野の動向
- さらなる検討に値する具体的な TRIPS 関連の課題
- TRIPS 関連の課題についての政府機関の会合へ参加する AIPPI 代表者へ与える情報や指示
- 知財分野における他の NGO や政府機関との協力の可能性

さらに、次のような特別な任務もあります。

- 伝統的知識、遺伝資源、民間伝承の分野での WTO/TRIPS に関わる活動において、SC 議題 166 と連携する。
- Bureau だけでなく、Programme Committee の Chair およびメンバーや、議題 94 に関わる活動をしている他の委員会の役員やメンバーにも情報を提供し、必要であれば、議題 94 に関する見解やレポートをまとめるための助言や協力を求める。

SC 議題 94 はその任務遂行について、執行委員会や国際総会において年次会合を行うとともに、TRIPS 理事会とも毎年ジュネーブにおいて会合しています。

SC 議題 94 やその業務、および WTO での審議やその他の国際機関における最近の動向については、2009 年の詳細レポートをご覧ください。

(Ivan Hjertman, President of AIPPI Sweden)

(英 語 版 詳 細 :

<http://www.aippi.org/enews/2010/edition11/AIPPI%20Special%20Committee%20Q94.html>)

今後の行事

・第 42 回国際総会－2010 年 10 月 3 日～6 日、パリ

AIPPI の知的財産に関する会議へぜひご参加ください。

(*AIPPI General Secretariat*)

セミナー開催が決まったら e-News で宣伝を

e-News では、各国／地域の部会が開催するセミナーを宣伝するためのセクションを新たに提供することになりました。

セミナーの「日時」、「テーマ」、「簡潔な説明」をお知らせください。こうした情報は、定期的に約 9,000 名の会員へ提供されるため、セミナー参加につなげることができます。

(*AIPPI General Secretariat*)

・知的財産紛争の解決－2010 年 2 月 8 日、ジュネーブ

AIPPI スイス部会は、ジュネーブ大学および WIPO と共同で「知的財産紛争の解決」に関するセミナーを開催します。

(*AIPPI Switzerland*)

(英 語 版 詳 細 :

<http://www.aippi.org/enews/2010/edition11/Resolution%20of%20Intellectual%20Property%20Disputes.pdf>)

・AIPPI スペイン部会－第 25 回産業・知的財産セミナー－2010 年 2 月 4 日～5 日、バルセロナ

AIPPI スペイン部会による第 25 回産業・知的財産セミナーが 2 月 4 日、5 日にバルセロナで開催されます。

(*AIPPI Spain*)

(英語版詳細：<http://www.aippi.org/enews/2010/edition11/XXV%20Seminar.html>)

・2010 年 AIPPI 学術賞

AIPPI フランス部会は、2010 年 10 月 3 日～6 日に開催される第 42 回国際総会に伴い、知的財産の発展と推進に関するテーマによる論文コンテストの主権を AIPPI 本部より委任されました。

(*Monegier du Sorbier, B atrice Thomas – Organising Committee Paris 2010*)

(英 語 版 詳 細 :

<http://www.aippi.org/enews/2010/edition11/AIPPI%20Academic%20Prize%202010.html>)

政府機関 & NGO

・ WIPO/ AEPPI/ APPIMAF 地域シンポジウム

「アラブ地域の経済成長を実現するための知的財産を生かした革新の推進」

2009年12月13日と14日、世界知的所有権機関（WIPO）、エジプト知的財産保護協会（AEPPI）、中東・北アフリカ工業所有権保護協会（APPIMAF）はカイロにおいて、アラブ諸国の知財に関する課題や機会に関する地域シンポジウムを共同開催しました。AEPPIがカイロで開催する知財シンポジウムは過去10年で4度目であり、そのうち3回はAIPPIとの共催ですが、アラブ地域のAIPPI部会であるAPPIMAFが参加するのは今回が初めてです。このイニチアチブに対する支援として、AIPPIからはDeputy Secretary GeneralのStephan Freischem氏にお越しいただきました。およそ120名の出席者のなかには、民間の実務者や学界の専門家だけでなく、新興国における国際的な知財制度が抱える課題を、利害関係者として直接体験している科学者やその他の利用者も多数おられました。WIPOの革新・技術移転部門の責任者Ali Jaizairi氏と、WIPOのアラブ諸国事務局の責任者からは、この地域に効率的な知財インフラを構築するための戦略的支援の概要が説明されました。今回のシンポジウムについて、AIPPIエジプト部会の副会長Samir M. Hamzaが詳細な[レポート](#)をお届けします。

(Samir M. Hamza, AEPPI Vice President)

（ 英 語 版 詳 細 :

<http://www.aippi.org/enews/2010/edition11/Regional%20Symposium.html>)

・ AIPPI Bureau が WIPO 事務局長と会談

2010年1月15日、AIPPI Bureauの代表団が、WIPOの事務局長および幹部数名と会談し、知財における最新の動向について意見を交換しました。AIPPIとWIPOは連携の一環として、少なくとも年に一度はハイレベルな会合を持ち、それぞれの業務や計画とともに、知財全般の将来的な展望について話し合うのが通例になっています。こうした会合においては、技術的な課題や個々の詳細よりも、政策上の課題について議論することと、今後一年間の展望を相手側に伝えることを目的としています。

(Jochen Böhling, Reporter General of AIPPI)

（ 英 語 版 詳 細 :

<http://www.aippi.org/enews/2010/edition11/AIPPI%20Bureau%20with%20WIPO.ht>

[ml\)](#)

記事・解説

・ルーマニアにおける選択発明について

選択発明は、新規性の解釈という点から見て、おそらく発明の分野で最も複雑なテーマのひとつです。この新規性の解釈はさまざまな影響を及ぼす可能性があります。選択発明は、技術革新や新規物質、化合物などの研究開発にはプラスとなる場合がある反面、排他的権利を無理やり広げて付与することにもつながります。

(*Doina F. Tuluca*、欧州特許弁理士、*Nestor Nestor Diculescu Kingston Petersen IP*)

(英 語 版 詳 細 :
<http://www.aippi.org/enews/2010/edition11/Selection%20inventions%20in%20Romania.html>)

フィードバック

・パリ総会に向けた議題 204P、213、214、215、216 に関する部会レポートの提出期限

各議題に関する部会レポートの提出期限は 2010 年 3 月 31 日です。調査・研究における皆様のご活躍をお祈りするとともに、ご貢献、ご協力に感謝申し上げます。

会員のみなさんからのご意見・ご感想をお待ちしております。e-News あるいは AIPPI に関して気づいた点などありましたら、enews@aippi.org までメールでお寄せください。

・寄稿のお願い

e-News に掲載する記事を読者のみなさんから募集しています。寄稿の際には、e-News の 編 集 ポ リ シ ー / ガ イ ド ラ イ ン (http://www.aippi.org/enews/2008/edition05/editorial_policy_guidelines.html) に準拠していただくようお願いします。

e-News は、AIPPI (国際知的財産保護協会) が隔月で出版するニュースレターです。
AIPPI General Secretariat | Toedistrasse 16 | CH-8027 Zurich | Tel. +41 44 280 58 80 |

Fax +41 44 280 58 85 | enews@aippi.org | www.aippi.org

今号の作成者 : AIPPI General Secretariat、Ching-Ying Chen

作成協力 : AIPPI Deputy Secretary General、Stephan Freischem

編集 / Communications Committee :

Chair : Esmé du Plessis

Members :

Alan J. Kasper

Rainer Beetz

Sun-Ryung Kim

Charters J. Macdonald-Brown

Raffaella Arista

Martin Michaus

Teresa O'Connor

Hiroyuki Suda

Carolyn Harris

Juan Carlos Cuesta Quintero

Gastón Richelet

Calab Gabriel

免責事項 :

AIPPI は伝達する情報の正確性を期すべくあらゆる努力をしていますが、これらの情報は、特定の資格を有する専門家の助言に代わるものとみなされるものではありません。AIPPI は、インタビューで表明された意見やウェブの外部リンクを介して提供される情報に対しては一切責任を負いません。